

三重県いなべ市 (有)松葉ピッグファーム

苦労を糧にした経営と女性の活躍で事業を拡大

代表者名	松葉 幸道	資本金	3 百万円
設立年	1997 年 1 月 1 日	売上高	380 百万円(2015 年 4 月期)
事業内容	生産(養豚)、消費者直売、加工・製造(ハンバーグ等)、観光・交流		
経営規模	田 1.55ha、施設 950 m ² 、加工場 200 m ² 、直売所 3.5 m ² 、畜舎 5,000 m ² 、母豚 260 頭		
従事者数	16 人 うち女性 10 人 (女性内訳: 役員 1 人、一般職 1 人、常勤パート 8 人)		
女性活躍支援	<女性に配慮して取組んでいる制度> 短時間勤務制度 <女性に配慮して取組んだ環境整備> 施設設備関係(休憩室・屋内トイレの設置)、重労働等の業務改善		



□女性活躍のポイント

- 夫婦で養豚経営に取り組んだ当初に、取締役の松葉里美氏（代表の妻）は子育てと会社経営の両立による苦労を経験。法人化をきっかけに男女共に生き生きと働ける養豚経営を目指し、雇用拡大、経営改善を推進。
- 2011 年には家族経営協定を結び、1 年間の養豚経営の総括のため家族全員が家を空けても支障が無い体制を作ること、育児や介護が必要になったときは家族全員で協力し合うこと、地域貢献等を取り決め、ワークライフバランスを実行。
- 家事と両立して働けるよう、女性従業員の都合に合わせ、弾力的な出退勤が可能。
- 里美氏は、精肉等の加工商品の配達と営業を行うとともに、店舗対応・精肉加工・レシピ開発・新商品開発を担当する女性従業員と女性同士のコミュニケーションを取ることで、意見や要望を経営に反映。
- 女性の力が固定客の確保や直売の販路を拡大に繋がり、精肉・加工事業の拡大に大きく貢献。